

まちづくり懇談会内容

日 時：令和 5 年 11 月 28 日(月) 18：30～19：42

場 所：三日月公民館

出席者：16 人

1. 開会

2. 町長挨拶

※配布資料確認及び進め方の説明

3. 懇談

(1) これからのまちづくりについて (資料①)

(2) 自由懇談

教育長説明

4. その他

○ごみ分別内容の変更 (資料②)

5. 閉会 町長挨拶

懇談会終了

《懇談内容》

【自由懇談】

町民：共和排水の土砂が詰まっている。土地改良区や産業振興課などに二年前から相談しているが、長寿命化の事業には該当せず、お金の引っ張り方も難しいとのことで協力が得られないまま詰まってきた。富士川も護岸が痛んでいるところも多く、富士川からの排水の整備計画は三日月・共和・富士で 400 ヘクタール以上の面積が該当すると思う。土地改良センターの事業とする場合だと令和 16 年になり、その間排水は徐々に増えていき、100mm以上の雨が降ると共和四号線が流れている箇所の水があふれるところがある。何とかうまく整備ができればと思う。

町長：状況確認させていただく。現地を確認しながら補助事業などに合わせてできるようなものなのかも含めて検討させていく。改良区とも相談してみます。

町民：来年、スクールバスに乗れなかった子が今年は乗れるようになったという案内があり、改善されたのだと思う。昨日、別の会議ではその次のステップがあるような話があったように聞いていた。継立・角田について、今後いい方向にどのように進んでいくのか

教育長：昨日の会議で話をしたのはデマンドの関係。町内で走らせているスクールバスとは直接的に関係するものではない。現在、同じ時間にスクールバスの運営会議が開かれており、教育委員会としては、来年度の入学者と卒業者で路線を少し変えないといけないという話をしている。今現在話し合われている最中であります。

町民：中学生の子たちへの案内を見ると、バスに乗れない子も乗れるような内容になっていたもので、今後も変わっていくのかなと思った。昨年は帰りしか乗れず、部活動をしている子たちだけだった。来年度から角田や継立から行きも乗りたい子も乗れるのかなと思っている。

教育長：今現在話し合われている最中です。

町民：地域性によってはかなり離れており、循環バスを利用しているという話も出ている。今後、新規で入ってくる世帯の子たちのところにもうまく回るような形が良いと考える。

教育長：以前、循環バスの利用を中学校で一度試したことがあったが、町民からかなりお叱りを受け、なくなった経過もある。スクールバスを大きく変えることはしていないが、まずは遠距離の子を何とかしていこうとしており、巡回バスとは別にデマンドバスで対応しようという話をしているところです。

町民：公営住宅の整備の関係で、角田神社の横の公営住宅があまり利用されていないと思う。現在、インターンや短期で農業をしたいという方の宿泊施設がない現状である。そのあたりで関心を持たれる方もいるので、どのように使われているか。

町長：新規就農の方向けには元職員住宅のところを使ってもらっているが、公営住宅の場合は入居への制限があるので、現在入っているケースはないかと思う。ただ、さまざまなことで柔軟に対応していく時代ですので、公営住宅の利活用の一つとして検討していきたいと思う。最近、5年くらいで数家族、10件位ある。地域に入って根付いている。そういった方を地域で支えていきたいし、いろんな面で町の補助で支援していきたいと思います。